



# スクールリポート

▶ 学校教育課  
☎23-3679

学校生活の  
一コマを  
紹介



## 「国際交流」 お互いの文化を知ろう

童浦小学校



●一緒に楽しく食べた給食



●折り紙の折り方をわかりやすく教える

平成28年7月に、アジア、アフリカ、南アメリカ各国から名古屋のJICA(国際協力機構)に研修<sup>ジョイカ</sup>に来て<sup>ジョイカ</sup>いる研修員13名が、「学校保健」研修のため来校し、学校給食や清掃活動、学習の様子などを視察しました。多くの研修員の方が、華やかな民族衣装で来校してくれました。

当日は、1年生から6年生の全学級に分かれて入り、給食の準備から掃除、5時間目の授業まで一緒に過ごしました。外国では、子どもたちが給食の配膳や掃除をする習慣がないということで、皆さん驚いていました。5時間目は各学級で工夫し、一緒に活動しました。4年生は、折り紙を一緒に折りました。子どもたちは、やさしく分かりやすく教えることができました。6年生は、習ってきた英語を使って質問をする英語の授業をしました。

研修員の皆さんは、子どもたちの素直な反応と、普段通りの学校生活の中で親しく受け入れてくれたことに、とても感激していました。子どもたちの良さが伝わり、良い国際交流になりました。



## 「親子で連凧作り」 PTA親子ふれあい活動

中山小学校

中山小学校では、毎年9月に「PTA親子ふれあい活動」を行っています。企画から事前の準備、当日の運営まで、PTAの常任委員を中心に進めています。

昨年度は「親子で縄文体験」をテーマに、火おこし体験を行いました。そして、今年度は「みんなで連凧を揚げよう!」というテーマで、連凧作り・連凧揚げに挑戦しました。残念ながら、当日は雨が降ってしまい、凧揚げを楽しむことはできませんでしたが、親子で仲良く、真剣に凧作りに取り組むことができました。お家の方と一緒に凧に絵を描いたり、骨組みを作ったりする子どもたちの顔からは、笑顔が溢れていました。雨で中止になった凧揚げは、後日、学級ごとに行いました。風を受け、みんなで作った連凧が、空に揚がるたびに、子どもたちの大きな歓声が運動場に響き渡りました。

PTA親子ふれあい活動は、中山小学校のPTAの団結力や行動力を示す行事となっています。来年度以降も、どんな企画が出てくるのかとても楽しみです。



●連凧作り



●青空に連凧が揚がりました